

キャラクター名
 駒場千鳥 (こまば ちどり)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	FHチルドレンA	カヴァー	高校生
	パロール					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	探求	衝動	妄想	初期侵食率	28	%
出自	結社の一員	経験	伝説	邂逅	欲望：消滅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	1	0			1	行動値	5
感覚	1		0			1	(非装備時)	5
精神	3		0			3	戦闘移動	10
社会	4		0			4	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報： FH	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀	白兵	1r+6	3	5		命中-1。基本1,p.177
QOL(100%未満)	白兵	5r+6	1	15		3,4,5,組み合わせ。コスト12。達成値-40
QOL(100%以上)	白兵	6r+6	1	20		3,4,5,組み合わせ。コスト12。達成値-44
安楽死	白兵	8r+6	1	20		3,4,5,6,組み合わせ。コスト16。達成値-52

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
エンブレム：濃縮体	
メモリー「混沌との邂逅」	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス：コードウエルの子	P	N		
星の智慧派代表	P 執着	N 恐怖		
部下	P 信頼	N 疎外感		
シナリオロイス：「マスター・マイン」(天船)	P 連帯感	N 嫌悪		
P Cロイス：	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
アクセル	5	1	セット	視界	単体	自動		
効果： ラウンド間、行動値+Lv×2								
灰色の庭	1	2	セット	視界	単体	自動		
効果： 対象の行動値 - Lv×3								
コンセ：ソラリス	2	2	メジャー					
効果： CL値-Lv								
罪人の枷	10	7	メジャー	武器	単体	対決		
効果： 攻撃命中時、ラウンド間達成値-Lv×2								
アドレナリン	3	3	メジャー					
効果： 判定ダイスLv+1個。								
オーバードーズ	3	4	メジャ/リア				100↑	
効果： 組み合わせエフェクトのLv+2。シナリオLv回								
タブレット	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果： 射程変更。視界へ。シーンLv回。								
多重生成	3	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果： 《タブレット》の効果対象を「Lv+1」体にする。								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果： 判定棄却。シナリオ1回。								
セットバック	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果： バステLv個回復。重圧下使用可。ラウンド1回。								
軽快なる積み荷	★							
効果： 物質の重さを変えて宙に浮かせることができる。								
ディメンジョンゲート	★							
効果： どこでもドア								
効果：								

両親ともに「星の智慧派教団」に所属し、「混沌をこの世に顕現させること」のためにあらゆる手を尽くしている。千鳥はそんな両親に影響され、幼いころから時間をかけ、ある魔導書を紐解いていた。年齢相応の好奇心と吸収力を以てして彼はその解読にのめりこみ、やがてすっかりそれを理解してしまふ。「これはこの世界において存在してはいけないものだ」ということを。理解した少年を「混沌」が放っておくはずもなく。結局彼は「存在するはずのない存在」を目の当たりにし、永続的狂気に陥っている。オーヴァードに覚醒したのはこの出来事がきっかけ。自死するほどの勇氣は持ち合わせていないが、狂気に満ちたこの世界を受け入れられるほど鈍感でもない。時折フラッシュバックするあの名状しがたいけつ物どもは、果たして彼の「妄想」の産物なのか。

「この世界は狂ってる。こんなものが存在する世界で人は、どうしてのうとうと生きていられるんだろう。」
 戦闘スタイルは「戦意を喪失させて殺す」型。「生きててもいいことないから死んだ方がいいよ」くらいの感覚で相手を殺す。自分の物差しで他人の生き死にを測り、無氣力で投げやりだが自分は生きていたい。清く正しく人間のクズ。